

令和6年3月31日

須賀川市議会議長 様

会派名 須賀川未来会議
代表者名 代表 大河内 和彦



政務活動費収支報告書

須賀川市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、令和5年度政務活動費に係る収入及び支出について下記のとおり報告します。

記

1 収入 政務活動費 540,000 円
(30,000 円× 3 人× 6 月)
(円× 人× 月)

2 支出 (単位:円)

科目	金額	備考
調査研究費	194,800	①会派研修受講料 90,000
		②受講料送金手数料 880
		③旅費 103,920
資料作成購入費	3,960	①図書購入費 3,960
広報費	318,780	①会派報発行(1回) 318,780
事務費	21,260	①コピー用紙 A4 5,000枚 7,444
		②封筒 長3 2,000枚 12,364
		③セロテープ 10巻 1,452
計	538,800	

3 残 額 (返還額) 1,200 円

* 利息分は含めない。

令和5年度 政務活動費実績書

会派名 須賀川未来会議

事業名	事業内容
行政視察	
研修会	<p>①開催月日：令和6年1月9日～10日 研修会場：東京都千代田区丸の内3丁目1-1 国際ビル2階 研修概要：地域公共交通特別講座（地方議員研究会主催） 講座①「地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画」（1/9） 講座②「共創による地域公共交通のり・デザインと自治体の関わり方」（1/10） 講師：伊原雄人／早稲田大学スマート社会技術融合研究機構研究院 客員准教授、合同会社ビジュアライト共同代表 参加者：会派議員3人</p>
会派報発行	<p>①令和6年1月発行 3月議会及び6月議会での会派所属議員の一般質問の概要 令和6年度予算要望書の概要 須賀川市主要事業報告 ・翠ヶ丘公園自動運転実装事業 ・須賀川駅西地区都市再生整備事業</p>

調查研究費

令和6年1月22日

須賀川市議会議長 大寺 正晃 様

須賀川市議会 須賀川未来会議
代表 大河内 和彦



視察研修報告書

先に実施した視察研修概要について、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 期 日 令和6年1月9日～10日
- 2 研修地 東京都千代田区丸の内3丁目1-1 国際ビル2階
- 3 研修内容 地域公共交通特別講座受講（地方議員研究会主催）
講座①「地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画」（1/9）
講座②「共創による地域公共交通のり・デザインと自治体の関わり方」（1/10）
- 4 講 師 伊原雄人／早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 研究院脚韻准教授
合同会社ビジュアライト共同代表
*大学における研究成果を実際の社会で活用することを目的に、電動バスや燃料電池車両の開発から、それらを活用した地域公共交通の計画策定や地域が主体となったコミュニティ交通導入に参画。
- 5 参加者 大河内和彦、溝井光夫、深谷政憲
- 6 概 要 別添、添付資料のとおり

以上



令和5年12月4日

須賀川市議会議長 大寺 正晃 様

会 派 名 須賀川未来会議

代表者名 代表 大河内 和彦



視 察 研 修 届

下記により視察研修を実施しますので諸般の事務処理についてよろしくお取り計らいください。

記

- 1 期 日 令和6年1月9日(火)～10日(水)
- 2 研 修 地 リファレンス国際ビル(東京都千代田区)
- 3 研修内容 地方議員研究会
「地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画」について
「共創による地域公共交通のリ・デザインと自治体の関わり方」について
- 4 参 加 者 大河内和彦(代表)、溝井光夫、深谷政憲
- 5 旅 費 等 旅 費 103,920円
受講料 90,000円(30,000円×3人)
合 計 193,920円



須賀川市議会「須賀川未来会議」 行政視察日程

≪視察先及び研修項目≫

- ・場所 リファレンス国際ビル2階貸会議室（東京都千代田区丸の内3丁目1-1）
- ・内容 「地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画」について
「共創による地域公共交通のリ・デザインと自治体の関わり方」について
- ・主催 地方議員研究会

【1日目】 1月9日（火）

須賀川駅 ————— 新白河駅 ————— 東京駅 ————— (昼食) —————

東北本線
新白河行

東北新幹線
やまびこ52号

徒歩

徒歩

9:56発/11:16着

リファレンス国際ビル（研修） ————— 宿舎（東京都内）

(14:00～16:30) 徒歩

【2日目】 1月10日（水）

宿舎 ————— **リファレンス国際ビル（研修）** ————— (昼食) ————— 東京駅

徒歩

(10:00～12:30) 徒歩

徒歩

徒歩

————— 新白河駅 ————— 須賀川駅

東北新幹線
なすの261号

東北本線
郡山行

15:12発/16:33着

須賀川未来会議 視察旅費額

1/9 (火) ~10 (水) 1泊2日 議員 3人

※議員1人当たりの金額

項目	金額	期日	行程	距離(km)	金額(円)	備考
JR運賃	13,840	1/9	須賀川⇒新白河⇒東京	215.1	6,920	乗車券(片道:3,740円) 特急券(片道:3,180円) ・新白河~東京 185.4km
		1/10	東京⇒新白河⇒須賀川	215.1	6,920	乗車券(片道:3,740円) 特急券(片道:3,180円) ・東京~新白河 185.4km
宿泊	14,800	1/9	東京都内宿泊	甲地方	14,800	
日当	6,000	1/9,10	3,000円×2日分		6,000	
計	34,640					

※旅費計 一人当たり 34,640円 × 3人 = 103,920 円

合計	103,920 円
----	-----------

領収証

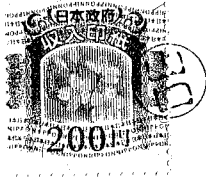
2024 年 1 月 9 日

須賀川未来会議 様

★ ¥90,000

但 1/9 14時～ 地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画
1/10 10時～ 共創による地域公共交通のリ・デザインと自治体の関わり方
3名様 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

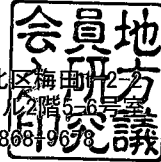


地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田2-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



イ. 現金・小切手による振込金受取書(兼振込手数料受取書)

預金払戻請求書 振込受付書(兼振込手数料受取書)

預金口座振替による

お振込日 和暦 年 月 日 05/12/13 (受付日 年 月 日)

お振込先 楽天 信銀信農その 第四営業支店 支店
預金種目 1.普通 口座番号 7128969 金額 90000
2.当座 3.貯蓄 4.貯蓄 9.その他

お振込先 楽天 信銀信農その 第四営業支店 支店
お振込先 楽天 信銀信農その 第四営業支店 支店
お振込先 楽天 信銀信農その 第四営業支店 支店

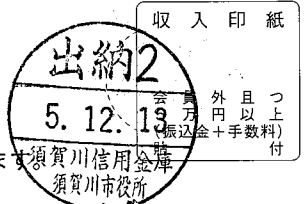
お振込先 楽天 信銀信農その 第四営業支店 支店
お振込先 楽天 信銀信農その 第四営業支店 支店
お振込先 楽天 信銀信農その 第四営業支店 支店

手数料 880 うち消費税(10%) 88 円

会 非
員 会員

（お願い）
○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のためお振込が遅延または入金できないことがあります。
○通信機器・回線の障害など、やむを得ない事由によってお振込が遅延することもありますのでご了承ください。

当金庫をご利用いただきましてありがとうございます。
今後ともよろしく申し上げます。須賀川信用金庫
須賀川市役所支店
登録番号 T1380005005468



令和5年12月13日(水)

福島県須賀川市議会 須賀川未来会議 御中

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。

領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。

当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額	備考
① 1月9日(火)14時～井原講師【東京】地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画	¥45,000	3名様
② 1月10日(水)10時～井原講師【東京】共創による地域公共交通のR・デザインと自治体の関わり方	¥45,000	3名様
受講者： 大河内和彦様、溝井光夫様、深谷政憲様		
領収書宛名：	須賀川未来会議 様	
お振込み金額：	¥90,000	
お振込み日：	令和5年12月13日(水)	
お振込み名義：	須賀川未来会議 様	

※新型コロナウイルス感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。

※何卒ご理解とご協力のほどよろしく願いたします。

※東京会場につきましては、リファレンス国際ビル貸会議までおこしください。

※〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目1-1国際ビル2F

令和5年11月28日(火)

福島県須賀川市議会 須賀川未来会議 御中

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額	備考
① 1月9日(火)14時～井原講師【東京】地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画	¥45,000	3名様
② 1月10日(水)10時～井原講師【東京】共創による地域公共交通のリ・デザインと自治体の関わり方	¥45,000	3名様

受講者： 大河内和彦様、溝井光夫様、深谷政憲様

領収書宛名： 須賀川未来会議 様

ご請求額： **¥90,000**

【お振込み口座】※振込手数料はお客様負担をお願いいたします。

楽天銀行 第四営業支店
普通 7128969
名義 一般社団法人CKセミナー

※新型コロナウイルス感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。
※何卒ご理解とご協力のほどよろしくをお願いいたします。
※東京会場につきましては、リファレンス国際ビル貸会議までおこしください。
※〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目1-1国際ビル2F

資 料 作 成
購 入 費

振込金受領証

(金融機関・コンビニエンスストア等用)

払込人氏名
須賀川未来会議

様

お問い合わせ番号
500884508

金額
1,320
内消費税額
120

受取人
株式会社きょうせい

振込先
みずほ銀行東京営業部
普通 4913720
かぎヨクセイ

受領印

収入印紙貼付欄
(CVS専用)



ゆうちょう銀行又は郵便局でお支払いの場合は左側の2枚だけをお出しくたさい。

振込金受領証

(金融機関・コンビニエンスストア等用)

払込人氏名
須賀川未来会議

様

お問い合わせ番号
500884508

金額
1,320
内消費税額
120

受取人
株式会社きょうせい

振込先
みずほ銀行東京営業部
普通 4913720
かぎヨクセイ

受領印

収入印紙貼付欄
(CVS専用)



ゆうちょう銀行又は郵便局でお支払いの場合は左側の2枚だけをお出しくたさい。

振込金受領証

(金融機関・コンビニエンスストア等用)

払込人氏名
須賀川未来会議

様

お問い合わせ番号
500884508

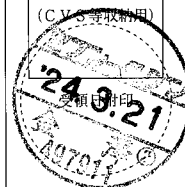
金額
1,320
内消費税額
120

受取人
株式会社きょうせい

振込先
みずほ銀行東京営業部
普通 4913720
かぎヨクセイ

受領印

収入印紙貼付欄
(CVS専取引用)



ゆうちょう銀行又は郵便局でお支払いの場合は左側の2枚だけをお出しくたさい。

(お客様控)

請求書

登録番号：T1010001100425

東京都江東区新木場1丁目18番11号

須賀川未来会議

様 令和 6 年 1 月 5 日

株式会社きょうせい

代表取締役 成吉 弘次
社 長



下記のとおりご請求いたします。

令和6年1月5日発送分

ご請求額 ¥1,320.-
内消費税10% ¥120.-

お得意様No. (請求No.) 50-0884508 (401031056)

お支払は令和 6 年 2 月 19 日までをお願いします。

品名	追録号数	数量	単価	金額	備考
月刊「ガバナンス」2024年1月号		1	1320	1320	

(振込先) みずほ銀行東京営業部 (001)
普通預金 4913720 カギヨシ
(要打電項目) 401031056 スカワミライバンク

01240000451 (41)

請求書

登録番号：T1010001100425

東京都江東区新木場1丁目18番11号

須賀川未来会議

様 令和 6 年 1 月 30 日

株式会社きょうせい

代表取締役 成吉 弘次
社 長



下記のとおりご請求いたします。

令和6年1月30日発送分

ご請求額 ¥1,320.-
内消費税10% ¥120.-

お得意様No. (請求No.) 50-0884508 (401224272)

お支払は令和 6 年 3 月 15 日までをお願いします。

品名	追録号数	数量	単価	金額	備考
月刊「ガバナンス」2024年2月号		1	1320	1320	

(振込先) みずほ銀行東京営業部 (001)
普通預金 4913720 カギヨシ
(要打電項目) 401224272 スカワミライバンク

01240000451 (48)

請 求 書

登録番号：T1010001100425

須賀川未来会議

様 令和 6 年 3 月 18 日

東京都江東区新木場1丁目18番11号 (〒136-8575)

株式会社きょうせい

代表取締役
社 長 成 吉



下記のとおりご請求いたします。

令和6年2月28日発送分

お支払は令和 6年 4月 17日までにお願いします。

ご請求額 ¥1,320.-
内消費税10% ¥120.-

お得意様No (請求No) 50-0884508 (403250459)

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
月刊「ガバナンス」2024年3月号		1	1320	1320	

(振 込 先) みずほ銀行東京営業部 (001)
普通預金 4913720 カ)キョウセイ
(要打電項目) 403250459 スカカワミライカイキ

ZU 01240000451 (4)

E

廣 報 費

お客様No. 000001102

領 収 証

営業 200119
No. 000182-1

須賀川未来会議 御中

日 付	令和 5 年 12 月 21 日
金 額	¥318,780※ (本体 289,800 消費税 28,980)

但し、印刷代として

上記の通り正に領収致しました。

入金内訳

内 訳	金 額	摘 要
現 金	¥318,780	12月分品代



トキワ印刷 株式会社

代表取締役 佐々木 信幸

本社/工場 〒970-1188 福島県須賀川市茶畑町 25-6

TEL 0248-76-8116 FAX 0248-76-8116

東京支社 〒103-8323 東京都中央区日本橋本町4-15-1 タカコービル7階

TEL 03-6264-8125 FAX 03-6264-8327

登録番号 T8380001011307

金額訂正、並びに社印取扱い印無きものは無効です。



取扱者印



請 求 書

約定・一括 No. 003196-1-A

須賀川未来会議 御中

令和 5年 12月 21日

お客様コード 000001102

受注番号 複数受注
担当者 安藤 千晶

TOKIWA トキワ印刷 株式会社

代表取締役 佐々木 信幸

本社/工場 〒970-1188 福島県須賀川市茶畑町 25-6
TEL 0248-76-8116 FAX 0248-76-8116

東京支社 〒103-8323 東京都中央区日本橋本町4-15-1 タカコービル7階
TEL 03-6264-8125 FAX 03-6264-8327

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
議会報告No.13 雲水峰 (A3カラー)	3,700	枚	31.50	116,550	(10%)	
議会報告No.5 須賀川未来会議 (A3カラー)	2,500	枚	31.50	78,750	(10%)	
議会報告No.5 みらい (A3カラー)	3,000	枚	31.50	94,500	(10%)	
【10%課税対象】 (税抜額 289,800円 消費税 28,980円 税込額 318,780円)						

恐れ入りますが、振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。
上記の通りご請求申し上げます。

■お振込先銀行

東邦銀行 須賀川支店 普通預金 4940

税抜金額計 消費税等計 御請求額

289,800

28,980

318,780

登録番号 T8380001011307



溝井 光夫

大河内 和彦

深谷 政憲

須賀川市議会議場にて

新年あけまして

おめでたいしんがらまね



2024年1月 No.13

議会報告

発行責任者

大河内和彦

須賀川市塩田字大洪沢220
Tel・Fax:0248-79-2902

代表

大河内和彦

経済建設常任委員会
議会運営委員会
須賀川地方広域消防組合議会

副代表

溝井 光夫

須賀川市議会副議長
文教福祉常任委員会
須賀川地方保健環境組合議会

幹事長

深谷 政憲

総務常任委員会
議会広報常任委員会
公立岩瀬病院企業団議会



今年の干支は、甲辰（きのえたつ）です。「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起の良い干支と言われています。

過去の辰年には、2012年に京都大学の山中伸弥氏がノーベル生理学・医学賞を受賞。2000年には、シドニーオリンピックで高橋尚子選手がマラソン女子初の金メダルを獲得。女子柔道でも田村亮子選手が史上初の金メダルを獲得などがありました。

まさに、成功という芽が成長していき、姿を整えていく傾向の表れかもしれません。令和6年、期待の持てる年になりそうです！

地域の宝 | ご紹介

産湯清水観音 (塩田三十三番霊所十六番札所)

塩田字大草地区内

中央に産湯清水観音、衣をまとった赤ん坊を抱いている表情は、穏やかな表情に見えます。右側は子安観音、左側は如意輪観音が祭られている。(残念ながら如意輪観音は倒れていました)

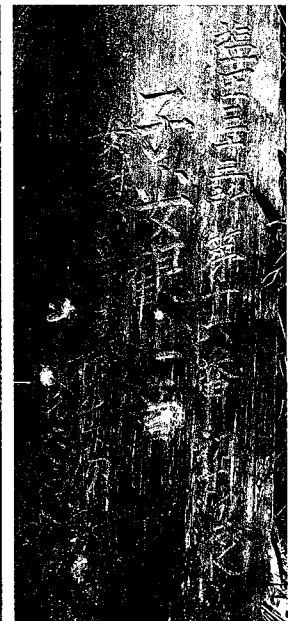
子安観音の左側に、

「安産に 守る産湯の かんぜおん
めぐみにたえず 出る御手洗い」

の御詠歌が刻まれています。



産湯清水観音



子安観音

令和6年度 予算要望書提出

令和5年10月25日

4分野45項目について要望しました。主な項目を紹介します。

分野 1

ひと



(1) 子育て環境の充実

- ・多様化する幼児教育、保育ニーズに沿った支援を講ずること。
- ・放課後児童クラブなどへの受け入れ体制を整備すること。

(2) 学校教育の充実

- ・心の教育の充実を図り、子供たちの健全な育成に努めること。
- ・給食費無償化の検討を進めること。

(3) 生涯学習・スポーツの推進

- ・コミュニティセンター化に伴う学習機会及び地域活動の充実を図ること。

(4) 健康で安心して生活できる環境の充実

- ・公立岩瀬病院に対し、公的医療機関の役割を十分に果たせるよう支援強化を図ること。
- ・各種健康診査、がん検診などの受診率向上に努めること。

(5) ともに支え合う福祉社会の推進

- ・障がい者が、生き甲斐とやりがいを持てるよう、雇用拡充および農福連携の推進を図ること。

分野 2

くらし



(1) 防災・減災対策の推進

- ・戸別受信機、住宅用火災警報器

の公費による全戸設置を早急に進めること。

(2) 安全で安心な生活の推進

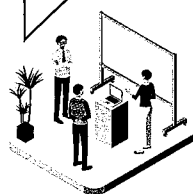
- ・交通安全設備および防犯灯の要望箇所への速やかな設置を図ること。

(3) 生活基盤の充実と循環型社会の形成

- ・交通弱者の移動手段の確保に努めること。
- ・舗装率向上と生活道路の改良を進めること。
- ・水道未布設地域へ対策を講じること。
- ・循環型社会の形成に努めること。

分野 3

しごと



(1) 雇用の創出と雇用環境の充実

- ・ワーク・ライフ・バランスの推進に向け、諸施策の具体化に努めること。
- ・市会計年度任用職員の処遇改善を図ること。

(2) 農林業の振興

- ・地域特産物の開発と産地形成、販路拡大に努めるとともに、地元飲食店などへ地産地消の推進を図ること。
- ・近年多発している自然災害によ

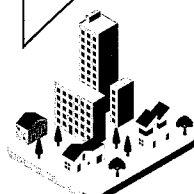
る農産物被害等への支援強化を図ること。

(3) 商工業の振興

- ・地域内経済循環分析を活用し、地元企業と市民の所得に結び付けること。

分野 4

まち



(1) 地域の宝の活用と交流の推進

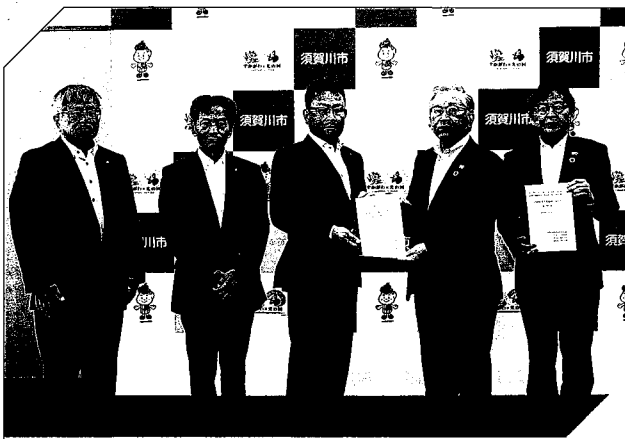
- ・地域の文化財の活用と本市文化芸術の継承を図ること。

(2) 市民協働によるまちづくりの推進

- ・自治会活動に対する支援の拡充を図ること。

(3) 開かれた行政の推進

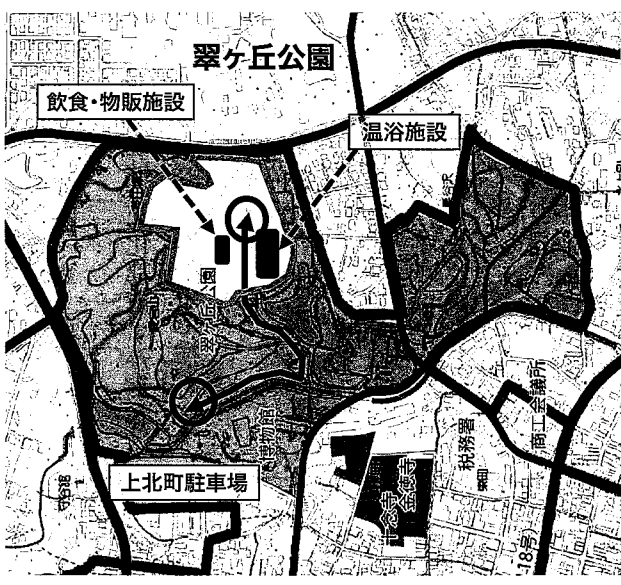
- ・公共施設等個別施設計画の実施にあたっては、説明会等を開催し広く市民の理解を得ること。
- ・道の駅ウルトラアグリパークすかがわ(仮称)整備にあたっては、須賀川市の将来に資する有益な事業となるよう十分な検討を行うこと。
- ・公契約条例を制定すること。



市長・教育長へ要望書提出

内閣府の令和5年度未来技術社会実装事業に選定！ 翠ヶ丘公園自動運転実装事業

- 目指す将来像**
- ✓ 高齢者や障がい者の移動にやさしい都市公園
 - ✓ 快適性、利便性が高く、多様な世代が憩い・賑わう都市公園



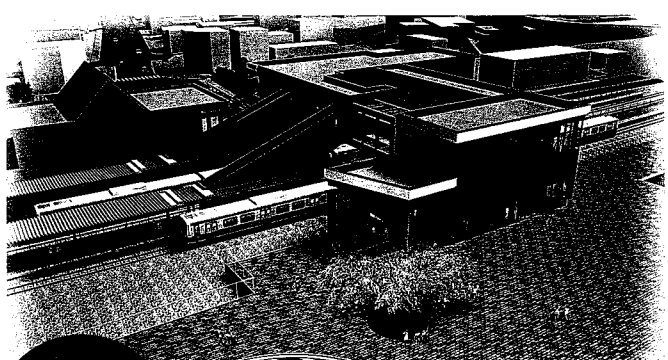
本格実装に至るまでの事業内容・期間

事業期間	
令和5(2023)年度 ～令和9(2027)年度	5年間
年度	内容
令和5(2023)年度	組織体制づくり
令和6(2024)年度	自動運転の技術調査・開発
令和7～8(2025～2026)年度	自動運転の実証実験・技術照査
令和9(2027)年度	自動運転の実装

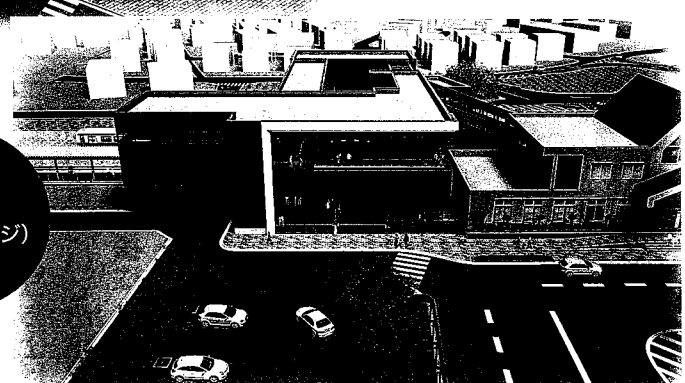
須賀川駅西地区 都市再生整備事業

東西自由連絡通路・須賀川駅新駅舎の整備が進められています！

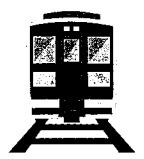
東西自由連絡通路と新駅舎は、令和7年春の供用開始を目指して工事が進められています。
西口にロータリーと、国道4号から直接侵入できる道路も整備されます。



西側
(整備イメージ)



東側
(整備イメージ)



※整備イメージは今後変更となる可能性があります、確定したものではありません

1 地域資源の活用について

須賀川市歴史文化基本構想が策定され、5年目を迎えた。寄せられた情報をどう生かしていくのか。市内の文化財と地域の宝をつなぎ、観光に結び付けることにより交流人口拡大が図られるのではないか。

質問 歴史・文化資源を教育、防災、観光等の施策に反映されたものはあるか。また、今後どのように施策に生かしていくのか。
答弁 学校教育やコミュニティセンターなどの各種事業への出前講座。
団子山古墳など阿武隈川流域古墳群に関する情報を広く公開し、新たな魅力として発信した。

今後は、文化都市すかがわ推進戦略本部の中で検討を進める。



質問 県外からの来訪者は地域の文化・歴史に関心が高い傾向がみられる。そのような結果を市内観光へ結びつける取り組みはあるか。
答弁 SNS等による情報発信、観光パンフレットの活用により文化・歴史を観光誘客に結び付けている。

より文化・歴史を観光誘客に結び付けている。

提言

既存の文化財や地域の宝を観光につなげる取り組みと、訪れた人がその云われが分かる案内板やQRコードの設置が必要。国指定史跡の宇津峰にも、土塁や城跡、鐘撞堂跡などを知る事が出来るQRコードの設置を望む。

2 放課後・休日子供の居場所について

安全な居場所づくりは、親や学校だけではなく社会全体で取り組まなくてはなりません。放課後児童クラブは、受け入れ枠の増加に対しそれ以上の申し込みがあるのが現状です。これまでの取り組みと今後どう見

込んでいるか。また、地域食堂実施団体とどう関わっているのか、子どもの変化に気づき早期の福祉支援につなげる連携も必要。

提言

児童クラブの受け入れ増加の取り組みは評価できる。今後については、少子化や保護者の勤務形態など考慮し全希望者受入れに向けて、場所の確保が急務。地域食堂については、立ち上げから運営についての相談と継続的支援により連携強化を図っていくべき。

質問 地域食堂に集う児童生徒の変化に気づき、早期の福祉支援につなげる連携は図られているか。また、地域食堂の運営にあたって継続的な支援が必要と考える。本市の考えはいかがか。
答弁 児童生徒に関する情報提供があった際は、小中学校や庁内担当課の情報共有とともに必要に応じた協議など、連携し対応。また、本活動は福祉の地域づくりにつながるものとして、今後も継続的に支援する考え。



議会報告

発行責任者

溝井光夫

須賀川市雨田字十三仏11
Tel・Fax:0248-79-3230

須賀川未来会議

新年あけまして
おめでとうございます
ごちそうさます



溝井 光夫 大河内 和彦 深谷 政憲

須賀川市議会議場にて

令和5年5月8日に新型コロナウィルスの感染症法上の位置付けが5類に移行し、人の流れや経済活動が回復してきました。一方でコロナ禍による約3年半の爪痕が、私たちの生活に深く残りました。身の回りでコロナ禍以前に戻らないものは、新たな仕組みとして受け入れざるを得ないと感じています。

- 代表** 大河内和彦 (3期目 小塩江地区)
 - ・経済建設常任委員長
 - ・議会運営委員会
 - ・須賀川地方広域消防組合議会議員
- 副代表** 溝井 光夫 (3期目 大東地区)
 - ・副議長
 - ・文教福祉常任委員会
 - ・須賀川地方保健環境組合議会議員
- 幹事長** 深谷 政憲 (2期目 稲田地区)
 - ・総務常任委員会副委員長
 - ・議会広報常任委員会
 - ・予算常任委員長
 - ・公立岩瀬病院企業団議会議員

そのような中で、人と人とのつながりの希薄化が加速していると感じています。お互いのできることを助け合う「共助」の精神が弱体化してしまうことは、人口減少以上の脅威です。で、今の時代に合ったつながりを認め合い、広めていく必要があるのではないのでしょうか。私たちが須賀川未来会議としても、微力ではありますが現場主義で尽力してまいりますので、今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

「須賀川そばの陣」開催

市では「東部地域耕作放棄地再生モデル事業」を立ち上げ、東部地域で栽培されている「そば」を活用した、地産地消や6次化を推進し、耕作放棄地の再生を図る取組みを令和5年度から始めました。

10月28日・29日にテッテで開催した「須賀川そばの陣」には手打ちそばを求め長い行列ができました。

耕作放棄地の解消に向けて

須賀川市内における耕作放棄地の約80%を東部地域(小塩江・大東)が占めています。

耕作放棄地の再生は農業農村の維持のみならず、国土保全の観点からも重要な施策です。「そば」を活用した事業を契機に、他の作物の地産地消や6次化につなげることを提言していきます。



出展団体の旗などが立ち並びました



令和6年度 予算要望書提出

令和5年10月25日

4分野45項目について要望しました。主な項目を紹介しします。

分野 1

ひと



(1) 子育て環境の充実

- 多様化する幼児教育、保育ニーズに沿った支援を講ずること。
- 放課後児童クラブなどへの受け入れ体制を整備すること。

(2) 学校教育の充実

- 心の教育の充実を図り、子供たちの健全な育成に努めること。
- 給食費無償化の検討を進めること。

(3) 生涯学習・スポーツの推進

- コミュニティセンター化に伴う学習機会及び地域活動の充実を図ること。

(4) 健康で安心して生活できる環境の充実

- 公立岩瀬病院に対し、公的医療機関の役割を十分に果たせるよう支援強化を図ること。
- 各種健康診査、がん検診などの受診率向上に努めること。

(5) ともに支え合う福祉社会の推進

- 障がい者が、生き甲斐とやりがいを持てるよう、雇用拡充および農福連携の推進を図ること。

分野 2

くらし



(1) 防災・減災対策の推進

- 戸別受信機、住宅用火災警報器

の公費による全戸設置を早急に進めること。

(2) 安全で安心な生活の推進

- 交通安全設備および防犯灯の要望箇所への速やかな設置を図ること。

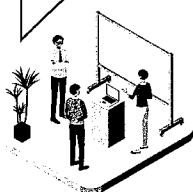
(3) 生活基盤の充実と循環型社会の形成

- 交通弱者の移動手段の確保に努めること。
- 舗装率向上と生活道路の改良を進めること。
- 水道未布設地域へ対策を講じること。

(4) 循環型社会の形成に努めること。

分野 3

しごと



(1) 雇用の創出と雇用環境の充実

- ワークライフバランスの推進に向け、諸施策の具体化に努めること。
- 市会計年度任用職員の処遇改善を図ること。

(2) 農林業の振興

- 地域特産物の開発と産地形成、販路拡大に努めるとともに、地元飲食店などへ地産地消の推進を図ること。

- 近年多発している自然災害によ

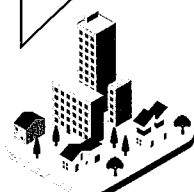
る農産物被害等への支援強化を図ること。

(3) 商工業の振興

- 地域内経済循環分析を活用し、地元企業と市民の所得に結び付けること。

分野 4

まち



(1) 地域の宝の活用と交流の推進

- 地域の文化財の活用と本市文化芸術の継承を図ること。

(2) 市民協働によるまちづくりの推進

- 自治会活動に対する支援の拡充を図ること。

(3) 開かれた行政の推進

- 公共施設等個別施設計画の実施にあたっては、説明会等を開催し広く市民の理解を得ること。
- 道の駅ウルトラアグリパークすかがわ(仮称)整備にあたっては、須賀川市の将来に資する有益な事業となるよう十分な検討を行うこと。
- 公契約条例を制定すること。

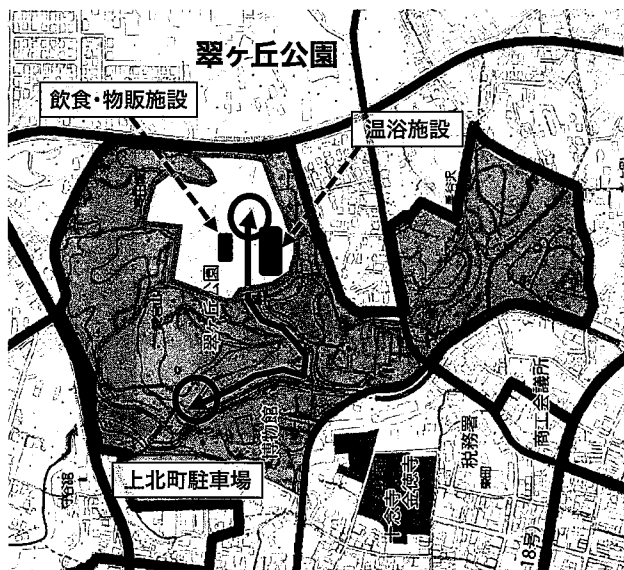


市長・教育長へ要望書提出

内閣府の令和5年度未来技術社会実装事業に選定！ 翠ヶ丘公園自動運転実装事業

目指す
将来像

- ✓高齢者や障がい者の移動にやさしい都市公園
- ✓快適性、利便性が高く、多様な世代が憩い・賑わう都市公園



— 中心市街地区域 ■■■ パークPFI事業区域
 ←→ 自動運転経路

本格実装に至るまでの
事業内容・期間

事業期間	
令和5(2023)年度 ～令和9(2027)年度	5年間
年度	内容
令和5 (2023) 年度	組織体制づくり
令和6 (2024) 年度	自動運転の 技術調査・開発
令和7～8 (2025～2026) 年度	自動運転の 実証実験・技術照査
令和9 (2027) 年度	自動運転の実装

須賀川駅西地区 都市再生整備事業

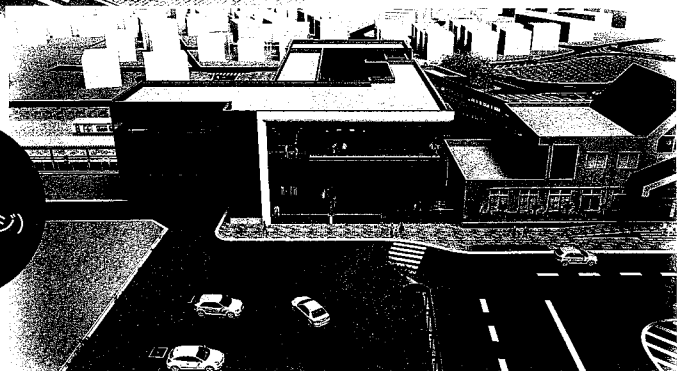
東西自由連絡通路・須賀川駅新駅舎の整備が
進められています！

東西自由連絡通路と新
駅舎は、令和7年春の供用
開始を目指して工事が進め
られています。

西口にロータリーと、国道
4号から直接侵入できる道
路も整備されます。



西側
(整備イメージ)



東側
(整備イメージ)

※整備イメージは今後変更となる可能性が
あり、確定したものではありません

会派からの一般質問を 紹介いたします。



〔令和5年9月定例会〕

- ・令和6年度当初予算編成方針と財政状況について
- ・道の駅ウルトラアグリパークすかがわ(仮称)について



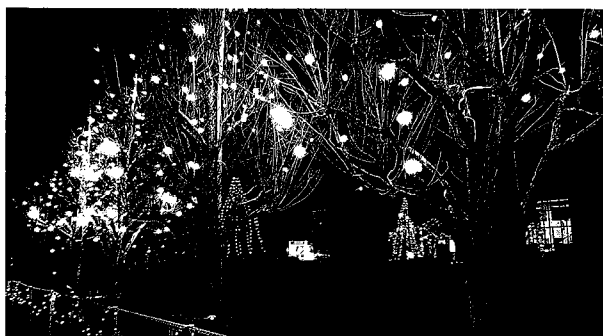
〔令和5年12月定例会〕

- ・地域資源の活用について
- ・放課後・休日子ども居場所について
- ・地域コミュニティの支援について
- ・学校規模適正化と再編について

地域コミュニティの 支援について

問 令和5年度から公民館がコミュニティセンターとなったが、コミュニティセンターの目指す姿を伺う。

答 多様な機能を有する地域拠点として位置付け、特性を生かした地域づくりに取り組んでいく考えである。



大東コミュニティセンター光のイルミネーション

問 地域団体等の多様なニーズに対応するため、今後どのような体制づくりを考えているのか伺う。

答 地域の課題解決に向け、地域と行政のパイプ役を担う職員や、地域づくりの推進役を担う支援員の配置などについて検討し連携を強化していく考えである。

問 役員のなり手不足や高齢化の問題がある。人材育成の取り組み状況と今後の考え方を伺う。

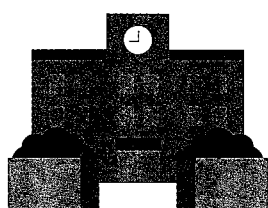
答 地域活動の担い手となる人材育成や地域のこれらを考える活動として「自治会等活動支援事業」を実施していく考えである。

提言 コミュニティセンターの職員増や予算の充実と、地域への切れ目ない支援体制を提言

学校規模適正化と 再編について

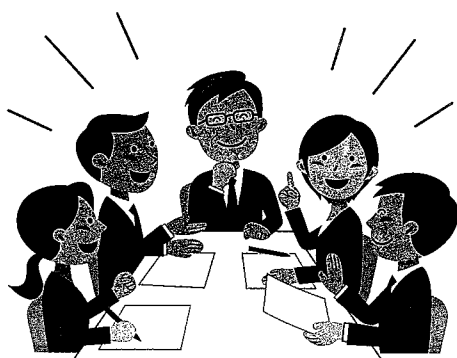
問 公共施設等個別施設計画において、集約化となっている学校における取り組み状況と、今後の進め方について伺う。

答 通学区域や施設の修繕・整備など課題が複雑であり、慎重に検討中である。
また、学校存続についての強い意見などもあるため、地域の理解と協力を得ながら進めていく考えである。



問 学校を存続させて欲しい声に、たとえば「小規模特認校」として特色ある運営による学校設置も二つの方法と考えるが、設置にあたっての要件を伺う。

答 児童生徒数240人以下で、小規模の良さを生かした特色ある教育活動の展開が必要である。



提言 学校の集約、存続にあたっては、地域住民が真剣に話し合っていくことが必要であるため、意見交換の場について支援を提言

みらい

2024年1月 No.5

議会報告

発行責任者
深谷政憲

須賀川市保土原字南屋敷73
Tel・Fax:0248-62-5566

本年もよろしく
お願い申し上げます



溝井 光夫

大河内 和彦

深谷 政憲

須賀川市議会議場にて

須賀川未来会議

- 代表 / 大河内和彦 (3期 小塩江地区)
- 副代表 / 溝井 光夫 (3期 大東地区)
- 幹事長 / 深谷 政憲 (2期 稲田地区)

皆様におかれましては、良き新年を迎えられたことと心より喜び申し上げます。昨年8月の改選で3名が当選を果たしましたので、引き続き「須賀川未来会議」として会派活動を行って参りますので、どうぞご理解とご支援の程、何卒よろしくお願ひいたします。

会派議員の新たな役割

溝井議員が副議長に選出され、重責を担うことになりましたので、会派として全力で支えて参ります。

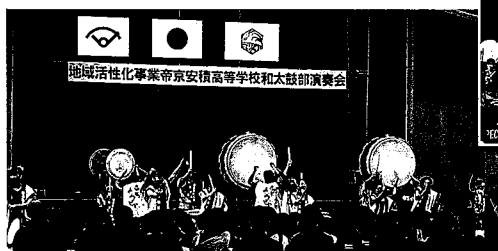


また、大河内議員は、経済建設常任委員長に、深谷議員は、総務常任副委員長と予算常任委員長に、それぞれ互選により選出されました。安心で住み良い須賀川市を創るために、皆さんと共に努力して参る所存です。忌憚の無いご意見をお寄せ下さるようお願ひ申し上げます。

初めての地域活性化事業開催される!!

昨年12月1日に稲田コミュニティセンターと稲田学園の地域活性化事業として稲田学園体育館において、全児童生徒と地域住民約350人を前に、全国高校太鼓甲子園優勝校の帝京安積高校和太鼓部による演奏会が開催されました。迫力と熱気あふれる演奏に会場は大歓声に包まれました。

また、演奏を挟んで1年生から9年生までの児童生徒が、高校生のサポートで和太鼓体験に挑戦しました(拍手喝采)。最後に、児童生徒代表からお礼の言葉と花束贈呈で感謝を伝え閉会となりました。



厳しい財政状況下での市政運営

間もなく13年になる東日本大震災・原発事故への復旧・復興、さらには4年前の台風19号大水害被害、2度の大地震被害、3年余にわたるコロナ禍対応、さらには連続での降雪降雹被害等、自然災害

が続く、これら対策に市独自財源を充てたことにより、須賀川市の財政状況は大変厳しくなり、難しい市政運営を強いられています。加えて少子高齢化への対応も求められることから、議会として財政運営へのチェック機能をしっかり果して参ります。

【4ページにつづく】

令和6年度 予算要望書提出

令和5年10月25日

4分野45項目について要望しました。主な項目を紹介します。

分野 1

ひと



- (1) 子育て環境の充実
 - ・多様化する幼児教育、保育ニーズに沿った支援を講ずること。
 - ・放課後児童クラブなどへの受け入れ体制を整備すること。

(2) 学校教育の充実

- ・心の教育の充実を図り、子供たちの健全な育成に努めること。
- ・給食費無償化の検討を進めること。

(3) 生涯学習・スポーツの推進

- ・コミュニティセンター化に伴う学習機会及び地域活動の充実を図ること。

(4) 健康で安心して生活できる環境の充実

- ・公立岩瀬病院に対し、公的医療機関の役割を十分に果たせるよう支援強化を図ること。
- ・各種健康診査、がん検診などの受診率向上に努めること。

(5) ともに支え合う福祉社会の推進

- ・障がい者が、生き甲斐とやりがいを持てるよう、雇用拡充および農福連携の推進を図ること。

分野 2

くらし



(1) 防災・減災対策の推進

- ・戸別受信機、住宅用火災警報器

の公費による全戸設置を早急に定めること。

(2) 安全で安心な生活の推進

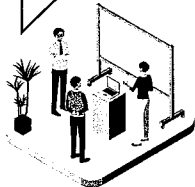
- ・交通安全設備および防犯灯の要望箇所への速やかな設置を図ること。

(3) 生活基盤の充実と循環型社会の形成

- ・交通弱者の移動手段の確保に努めること。
- ・舗装率向上と生活道路の改良を進めること。
- ・水道未布設地域へ対策を講じる
- ・循環型社会の形成に努めること。

分野 3

しごと



(1) 雇用の創出と雇用環境の充実

- ・ワークライフバランスの推進に向け、諸施策の具体化に努めること。
- ・市会計年度任用職員の処遇改善を図ること。

(2) 農林業の振興

- ・地域特産物の開発と産地形成、販路拡大に努めるとともに、地元飲食店などへ地産地消の推進を図ること。
- ・近年多発している自然災害によ

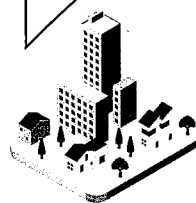
る農産物被害等への支援強化を図ること。

(3) 商工業の振興

- ・地域内経済循環分析を活用し、地元企業と市民の所得に結び付けること。

分野 4

まち



(1) 地域の宝の活用と交流の推進

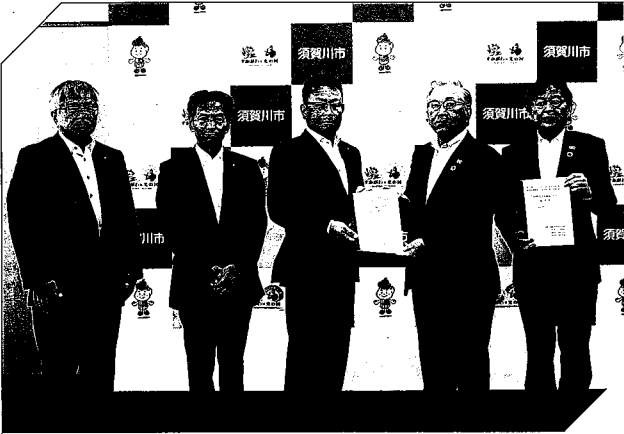
- ・地域の文化財の活用と本市文化芸術の継承を図ること。

(2) 市民協働によるまちづくりの推進

- ・自治会活動に対する支援の拡充を図ること。

(3) 開かれた行政の推進

- ・公共施設等個別施設計画の実施にあたっては、説明会等を開催し広く市民の理解を得ること。
- ・道の駅ウルトラアグリパークすかがわ(仮称)整備にあたっては、須賀川市の将来に資する有益な事業となるよう十分な検討を行うこと。
- ・公契約条例を制定すること。

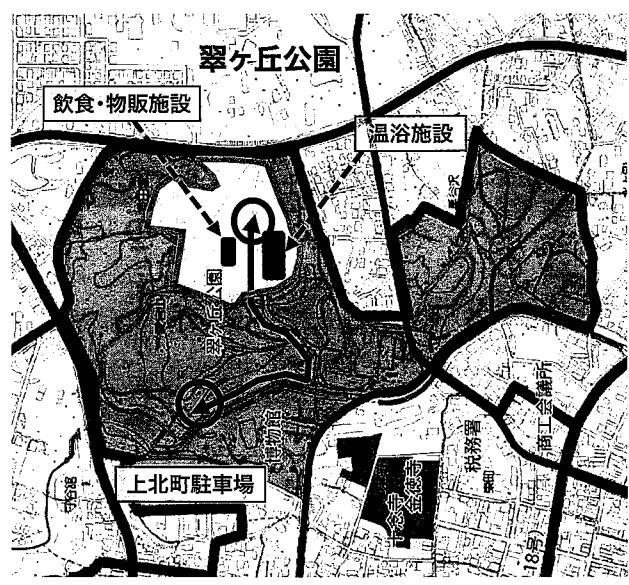


市長・教育長へ要望書提出

内閣府の令和5年度未来技術社会実装事業に選定！ 翠ヶ丘公園自動運転実装事業

目指す
将来像

- ✓ 高齢者や障がい者の移動にやさしい都市公園
- ✓ 快適性、利便性が高く、多様な世代が憩い・賑わう都市公園



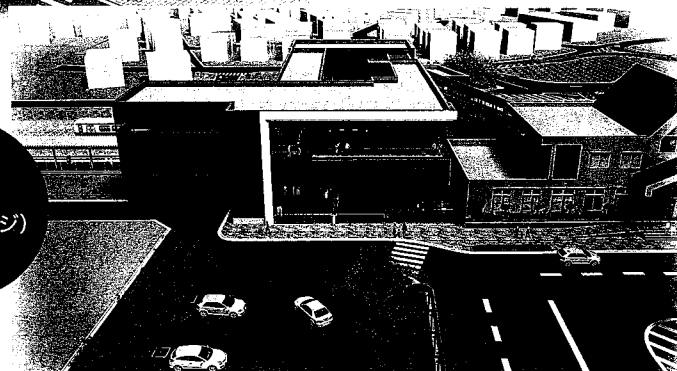
中心市街地
 パークPFI事業区域
↔ 自動運転経路

本格実装に至るまでの 事業内容・期間

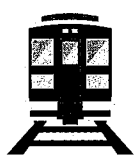
事業期間	
令和5(2023)年度 ～令和9(2027)年度	5年間
年度	内容
令和5 (2023) 年度	組織体制づくり
令和6 (2024) 年度	自動運転の 技術調査・開発
令和7～8 (2025～2026) 年度	自動運転の 実証実験・技術照査
令和9 (2027) 年度	自動運転の実装



西側
(整備イメージ)



東側
(整備イメージ)



※整備イメージは今後変更となる可能性があり、確定したものではありません

東西自由連絡通路・須賀川駅新駅舎の整備が進められています！

東西自由連絡通路と新駅舎は、令和7年春の供用開始を目指して工事が進められています。

西口にロータリーと、国道4号から直接侵入できる道路も整備されます。

須賀川駅西地区 都市再生整備事業



市政に対する一般質問

重要な議員活動としての一般質問において、会派議員がれ取り組んだ内容は別表のとおりです（9月及び12月定例会）。

その中から、前述した厳しい財政状況のなかで行われる「令和6年度当初予算編成」に係る質疑内容を要約してお届けします（全文は議会HPに掲載）。

令和6年度 当初予算編成方針と 財政状況について

問 義務的経費を除きマイナス10%シーリング方針だが予算総額に占める割合を伺う。

答 令和5年度当初予算340億円に対して対象は約39億6万円約11%程度である（約4億3千万削減）。

問 将来に向けた必要な投

資は行うとのことだが、具体的な説明を求める。

答 市民が真に必要とする事業を最優先とし、重要性や緊急性、効果が低い事業を抜本的見直し、財源を捻出する考えである。

問 財政状況の指標である財政調整基金残高が、令和元年末約29億5万円から令和5年度末見込残高が7億5万円と約22億円減少した理由を伺う。

答 令和元年東日本台風豪雨災害を始め、度重なる地震被害や新型コロナウイルス感染症対策、更には感染症に伴う経済対策など、市民生活の安定を最優先に必要な財源措置として、財政調整基金を取り崩して来たことによる。

現在、市は「道の駅ウルトラグリパークすかがわ（仮称）」（牡丹園迎

い）の整備計画を策定しています。当局答弁にあった「市民が真に必要とする事業」であるかを皆さんと共によりしっかり検証して行きます。

定例会名	質問者	質問項目
9月定例会	深谷 政憲	1.令和6年度当初予算編成方針と財政状況について 2.道の駅ウルトラグリパークすかがわ（仮称）について
12月定例会	大河内和彦	1.地域資源の活用について 2.放課後・休日子どもの居場所について
	溝井 光夫	1.地域コミュニティの支援について 2.学校規模適正化と再編について

常任委員会 活動について

各議員は3つの常任委員会うち1つに所属して、所管する事務の調査及び、政策に関して「具体的調査項目」を設定し、先進地の行政視察を行なうなどして、市当局に対し提言を行います。

3常任委員会の行政視察は、年明け1月下旬から2月上旬にかけて行う予定です。

委員会名	会派議員	具体的調査項目
総務	深谷 政憲	①地方公共団体のDX推進について ②予算編成の在り方について
経済建設	大河内和彦	①持続可能な食とエネルギーの地域循環をめざした取組みについて ②鉄道駅周辺の特徴を生かしたまちづくりについて ③災害発生時における被害状況の実態について
文教福祉	溝井 光夫	①児童生徒の文化・スポーツ活動と地域のかかわりについて ②観光を見据えた文化振興の在り方について

事 務 費

領 収 証

2989

須賀川未来会議 様

金額					
		4	2	1	260

収 入
印 紙

内 訳

現金	
小切手	

但 事務用品代として

上記正に領収いたしました

2024 年 3 月 5 日

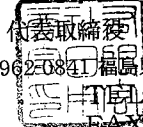
内 訳

税率	税抜金額	19,328
10%	消費税	1,932
税率	税抜金額	
8%	消費税	



有限会社

日 用 商 会



代表取締役

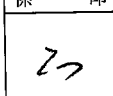
橋 本 正 義

〒962-0841 福島県須賀川市上代町1-99

TEL (0248) 73-3018

FAX (0248) 73-3071

係 印



T 3380002020096

